

佐渡島と岐阜をつないだ中継授業を実施 ーコンパクトシティー政策をどのように考えるか？ー

1月24日(金)に新潟県佐渡島にある真野小学校と、岐阜大学教育学部附属小学校をテレビ会議で結び、社会問題を議論する授業を実践します。

テーマは「コンパクトシティー政策をどのように考えるか」、人口減少が必然となっている未来の日本社会において、特に佐渡や岐阜のような地方都市は戦略的に街づくりを考えてゆく必要があります。今回は、近年大きな人口減少が見られる佐渡と、私たちが住む岐阜を比較する中で、我々は当該の現象・政策へどのように対峙し、考えてゆくべきなのか、小学校6年生が議論を行います。

本企画は、主権者教育・政治教育の研究を進めている本学教育学部田中伸准教授が新潟大学との共同研究の一環で実施します。下記の通り、実施しますので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

日時 1月24日(金) 8時40分～10時20分

会場 岐阜大学教育学部附属小学校(〒500-8482 岐阜県岐阜市加納大手町74)

内容 岐阜と佐渡の小学校を結び、人口現象社会、及びコンパクトシティー政策を考える授業を実践

タイムテーブル

- (8:30-8:40 準備、およびテスト通話)
- 8:40-9:00 趣旨説明及び互いの学校紹介
- 9:00-10:00 議論
- 10:00-10:20 教員及び、田中准教授によるまとめ

【問い合わせ先】

岐阜大学教育学部社会科教育講座 田中 伸
TEL: 058-293-2231、080-4051-6911
E-mail: nobol@gifu-u.ac.jp